

マーケットの動き（2025年7月7日～7月11日）

先週の国内株式市場は、前週末比で下落しました。

週初は、米政府より日本に対して新たな関税率を通知するとの報道を受け株価は下落しました。その後週半ばにかけて、実際に通知された関税率25%が想定内とみられたことや、円安進行などを好感し株価は上昇に転じました。しかし、週末にかけては米関税政策への警戒感や、利益確定売りなどから再び下落しました。

投資環境見通し（2025年7月）

国内株式相場の上値は重い

企業業績については、米国関税政策を巡る不確実性が輸出関連企業の下押し要因とみられます。

国内株式相場は、海外投資家の日本株に対する資金再配分の動きに加えて自社株買いが下支えとなる一方、日米関税協議については早期の進展が難しいとみられることに加え、中東情勢や原油価格を巡る先行き不透明感も景気や企業業績に影響するとみられることから、当面の上値は重いとみています。

	7月11日	騰落率			
		前週比	1カ月前比	6カ月前比	1年前比
TOPIX（東証株価指数）	2,823.24	▲0.17%	1.24%	4.02%	▲3.62%
日経平均株価	39,569.68	▲0.61%	2.99%	0.97%	▲6.29%

※期間別騰落率の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間の応答日（休日の場合は前営業日）までとします。

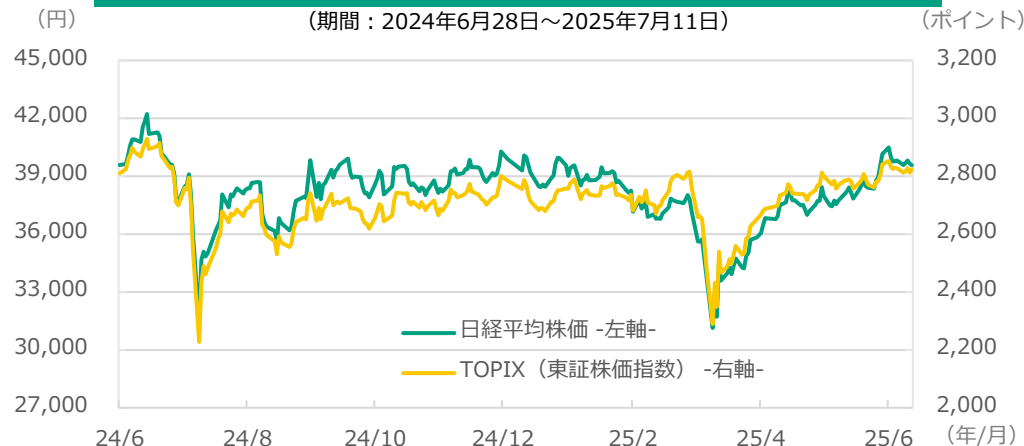
※最新の「投資環境見通し」もご覧ください。

https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload_pdf/202507_outlook.pdf

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客様の投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類（目論見書等）ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は、信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の見解に基づいており、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客様自身の判断でなさるようお願いいたします。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらに関する著作権等の一切の権利は、それらを作成・公表している各主体に帰属します。●使用インデックスについては、マーケット見通し（総合）の最終ページをご確認ください。<https://www.myam.co.jp/market/report>

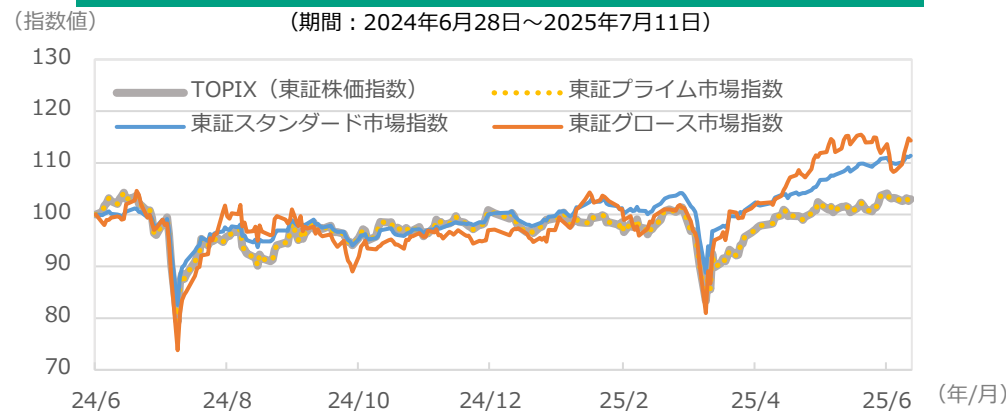
日経平均株価、TOPIXの推移

（期間：2024年6月28日～2025年7月11日）



東証市場別指数の推移

（期間：2024年6月28日～2025年7月11日）



※2024年6月28日の値を100として指数化

※出所：FactSetのデータを基に明治安田アセットマネジメント作成